

行政改革

補助事業名	17年度予算 (単位:千円)	カット率など	カット後 H18予算見込み (単位:千円)	委員会意見
農業後継者育成事業補助金 (4Hクラブ)	50	5%×4年	48	会員が少なく(12人)活動は農業まつり、産業まつりが主。 自主財源もあり、営農研究会との関連性が大きい。 近い将来自立団体へ。
農業まつり補助金(旧れんげまつり)	1,000	5%×4年	950	まちづくりに必要な事業であるが、財政状況から見て定率カットはやむを得ない。 梅まつりとの公平性はどうか。
営農研究会補助金	350	5%×4年	333	農業振興に必要と思われるが、財政状況から見て一律の減額はやむを得ない。
梅栽培振興事業補助金(梅まつり、梅組合)	700	5%×4年	665	れんげまつりとの公平性はどうか。
産業まつり(農業まつり)補助金	1,000	5%×4年	950	まちづくりに必要な事業であるが、財政状況から見て定率カットはやむを得ない。
特別栽培米普及推進事業補助金(れんげ研究会)	300	5%×4年	285	農業まつりに10万円の支出は問題あり。
産地活性化推進事業補助金(草木直売加工)	50	廃止	0	
死亡牛処理対策補助金	840	5%×4年	798	特定事業者への補助である。受益者負担の観点から。
農業用水施設等維持管理協議会補助金	5,740	5%×4年	5,453	行政協力費と同様。
愛知用水低圧ポンプ電気料補助金	400	5%×4年	380	受益者負担の観点から。
商工業振興事業補助金(商工会)	6,905	5%×4年	6,560	財政状況から見て定率の減額はやむを得ない。
産業まつり(商工まつり)補助金	1,000	5%×4年	950	まちづくりに必要な事業であるが、財政状況から見て定率カットはやむを得ない。
商工業振興資金融資保証料補給補助金	2,500	現状維持	2,500	融資保証料補給につき現状維持が適当。
あぐいらしの会補助金	120	5%×4年	114	補助金以外の委託料が多い(35万円)。 会員が固定化している。
住宅等かさ上げ工事費補助金	1,000	5%×4年	1,000	必要と思われる。
町教職員会補助金	150	150/100とし、さらに5%×4年	95	H16より会費を1人1,500円から1,000円に引き下げている。 予算規模が縮小している。 保育協議会と同様。
私立高校授業料補助金	1,500	現状維持	1,500	近隣市町と同様に。
金管バンド維持補助金	200	現状維持	200	中学校と同様の扱いはできないか。
P T A 運営費補助金	50	5%×4年	48	保育園も同額にする。
あぐい女性の会補助金	100	5%×4年	95	会費が少なすぎる。自主財源の拡大を図ること。
ボーイスカウト補助金	50	5%×4年	48	自立を望む。
ガールスカウト補助金	50	5%×4年	48	自立を望む。
P T A 連絡協議会補助金	230	5%×4年	219	必要性はあるが、財政状況から見て定率の減額はやむを得ない。
青少年健全育成地区補助金	1,500	5%×4年	1,425	各地区の事業報告の統一性がない。
文化協会等補助金	3,412	5%×4年	3,241	体育協会との公平性。
地区公民館活動費補助金	500	5%×4年	475	地区住民の活動拠点として必要性はあるが、財政状況から見て定率の減額はやむを得ない。
読書指導グループ活動費補助金	300	5%×4年	285	ボランティア活動は理解できるが、補助金頼りの感じがする。自主財源の確保を。
指定文化財保存事業補助金	3,065	現状維持	3,065	必要性大きいと思われる。
体育協会補助金	5,700	5%×4年	5,415	文化協会との公平性。
区民館活動費補助金	100	5%×4年	95	地区公民館と同様。
水洗化改造資金利子補助金	50	現状維持	50	利子補給につき現状維持が適当。
集会所施設大規模改修等事業費補助金	1,860	現状維持	1,860	毎年流動的な補助金であるが、高齢化社会を迎えてこれからも改修が必要になってくる件数が増えてくると思われる。
阿久比町愛知万博地域連携プロジェクト事業補助金	1,863	廃止	0	
	143,724		138,308	